

デジタル教科書指導案／公民的分野

1. 題材 p.67-68 国民の願いを実現するために
2. 目標 (1) 政治は法律に基づき、国民の願いや利害の対立を調整し、社会全体の利益を増進するために行われていることを理解できる。
(2) 間接民主制のしくみを理解し、議会制民主主義の意義について考察できる。

3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

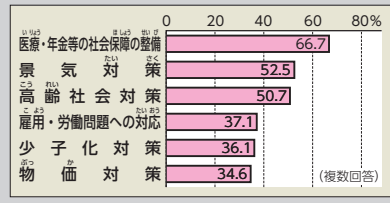
評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・国や地方公共団体の権力は、法律に従って行使されるものであり、国民の代表が集まる議会によって法律が制定されていることを理解している。
思考・判断・表現	・議会制民主主義は、国民によって選ばれた国会議員を通じて国民の願いが実現されていくしくみであることを考察し、表現している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
節の見直し	0. 「学習の前に」のイラストを題材にし、「節の問い」への見通しを持つ。	 <p>p.65-66</p> <p>イラストから、2人の候補者がどのようなまちづくりを進めようとしているか読み取ってみよう。</p> <p>「節の問い」について、学んでみたいことや、疑問に思ったことを自分の言葉で表してみよう。</p> <p>解決のために、何が分かればよいか、どのようなことを調べればよいかなど、見通しを立てよう。</p>	<p>○ 2人の市長選挙の候補者が、どのようなまちづくりを進めようとしているか読み取らせる作業を通じて、本節への関心を高めさせる。</p> <p>○ 「学習の見直し・振り返りシート」へ記入させ、節の学習の見通しを持たせる。</p>
導入	1. 「直接民主制の様子」を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 直接民主制のよさと課題を予想し、学習課題への見通しを持つ。	 <p>p.67 1</p> <p>人々は、何をしているのだろうか。</p> <p>このような直接民主制のよさと課題を予想してみよう。</p>	<p>○ 気付いたことを挙げさせながら、本時への導入を図る。</p> <p>○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。</p>
学習課題：国民の願いを実現するには、どのようなしくみで決めていけばよいのだろうか。			

展
開

3. 国民が政府に要望していることを理解し、政治を進めるうえでの法律の役割について考える。



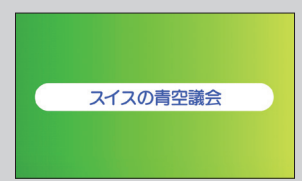
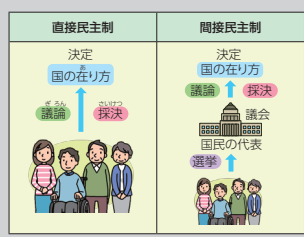
p.68 6

あなたが最も要望したい項目を選び、その理由を説明してみよう。

国民の要望や願いを実現する政治を進めるにあたっては、どのようなことが必要なのだろうか。

4. 直接民主制と間接民主制の長所と短所を理解する。

(1) 長所と短所



動画「スイスの青空議会」

p.68 5

直接民主制と間接民主制の長所と短所を、それぞれまとめてみよう。

(2) 国政における直接民主制

日本の国の政治の中で、直接民主制が取り入れられている制度を挙げてみよう。

5. 国会議員の立場と役割を理解し、議会制民主主義の意義を考える。

第43条 [両議院の組織・代表]

① 両議院は、【① 全国民】を代表する
【② 選挙された議員】でこれを組織する。

学習プリント

憲法で定められた国会議員の立場を確認してみよう。

国会議員にはどのような役割が求められているのだろうか。

◆ 国民の要望や願いを実現するのは政治の役割だが、政治を進める主体となる国や地方公共団体が認められている権力の使い方は、法律で定めることが必要であることに気付かせる。

○ 学習プリントを活用し、直接民主制と間接民主制の長所と短所をまとめさせる。

◆ 直接民主制は、直接自分の意見を反映しやすいが、大規模な社会集団では効率的でなく、実施することが難しいことに気付かせる。

◆ 憲法改正の国民投票や最高裁判所裁判官の国民審査などで直接民主制が取り入れられていることを理解させる。

○ 学習プリントを活用し、憲法上の国会議員の立場を確認させ、その役割を考えさせる。

◆ 国会議員は、人々の願いや利害の対立を調整するために、話し合って法律と予算を作っていることを理解させる。

◆ 議会制民主主義は、国民から選挙によって選ばれた国会議員を通じて国民の願いが実現されるしくみであることを理解させる。

整
理

6. 本時のまとめをする。

国会は、国民の願いに沿った政治を実現するうえでどのような役割を果たしているのか、説明してみよう。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

◆ 選挙で選ばれた国会議員が、法律を作ることなどを通して、国民の願いを実現させようとしているという主旨を説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。